



楽しみ見つけて、
健康で長生きをしよう

9月4日に加茂郡老人クラブ連合会軽スポーツ大会が白川町と当村で開催され、グランドゴルフ、ペタンク、ゲートボールの種目で他町村と対戦し、日頃の練習の成果を披露しました。又、15日には東白川中学校の体育館で開催された老人まつりに参加した皆さんは、レクリエーションや演芸発表に元気いっぱいチャレンジしていました。



「エイ!!」その一投げにかけて。白川町のペタンク会場で熱戦を繰り広げる東白川チーム

広報
ひがししらかわ

1998 平成10年 10 No.448

人口の動き

世帯数	899 世帯
人口	3,249人
転入	3人
転出	2人
出生	2人
死亡	0人
先月と比較して3人増	
昨年の同月と比較して29人減	

防災訓練で

う

実戦力

地震についての知識や備えは、それを現場で生かす力があって初めて役に立つもの。災害からあなたと家族、あなたのまちを守るには、適切に対応できる防災行動力を身につけておくことが大事です。防災行動力はふだんの体験から養われます。特に防災訓練などを通して、自分の体で覚えたことは、災害時の大きな力になります。防災訓練に参加して、災害への実戦力を磨きましょう。



はなのき会館駐車場ヘリポート

防災ヘリコプターによる 偵察飛行 災害救助物資の空輸



東白川村の総合防災訓練が、平成十年九月十三日に実施されました。『早朝に震度五の地震が発生しガケ崩れにより周辺町村との交通が途絶し、台所や焼却炉の火から火災が発生』このことを想定し、自主防災会、消防団、役場、防災ヘリコプター、消防署東白川分遣所の皆さんで訓練を展開。この総合防災訓練は、全集落に自主防災会が組織されたことを期に、「自主防災会」「消防団」「役場」の基本的な連帯活動の訓練を行い、災害時に備えることを目的として行われ、今回は、神土（平、田口泰造さん西広場）・越原（陰地、松岡勝司さん前の道路）・五加（商科大学入口付近）の三箇所

に火災現場を設置し、実際に消防団と自主防災会の皆さんが消火活動を行った後、各地区の避難所へ移動して無線交信訓練や非常食の試食をしました。

午前六時四十分から午前十時までの三時間余りの訓練の中で、今回初めて県防災ヘリコプターが参加しました。各務原の防災航空隊基地から東白川村のはなのき会館駐車場のヘリポートまで二十分で到着し、災害救助物資を運びました。

防災ヘリコプターの二回の偵察飛行には、自主防災会の代表者や消防団団長らが同乗し、村内を空から見てもわかりました。

偵察飛行に参加した消防副団長の田口幸生さんは、「空から見ると住居・道・水の位置がよくわかる。ずいぶん



越原地区・消防団員の消火活動

道路事情もよく
なったがまだ民
家のそばまで道
路がきてない所
もあるので改善
が必要だと思っ
たと話していまし
た。

今回の総合防
災訓練は一部住
民参加で実施さ
れましたが、も
しも…の時を考
えるとより多くの人が参加する地域
ぐるみで取り組む防災訓練が大事に
なってきます。一人暮らしのお年寄
りや身体の不自由な人は、災害のと
き一人で避難することは困難です。
日頃から声をかけるなど地域の協
力体制づくりを進めていきましょう。



五加地区・消火器による防火活動



神土地区・自主防災会の消火活動

台風・集中豪雨が 村をおそった

今回、九月二十二日に
きた台風七号と二十五日
の集中豪雨の被害は、以
外に大きな爪痕を村のあ
ちこちに残しました。

台風七号は大雨強風を
伴い、樹木や農業ハウスを倒し、民家
の一部を破損するなどしました。
何より困ったのは、停電でした。越

原を除き神土及び五加の約四百二十戸
が、二十二日の午後四時頃から停電、
「すぐつくだろう」と思った人も多か
ったのでは：ないでしょうか。全村復



越原地区・非常食試食の様子

旧したのは次の日二十三日の午後四時
三十分頃でした。電気のある生活に慣
れ、それが普通になっている現在、こ
の長い停電はとても不便でした。
台風が去って間もなく、今度は集中
豪雨が二十五日村を襲いました。
夕方からの豪雨の為被害が発生しま
した。床下浸水、土石流の流出、田畑
の崩壊など村内各地から被害報告が届
いたり、下校時間を迎えた小学校や中
学校の子供たちをはじめ、村外へ働き
に出ている人や外出している人が帰宅
するまで安否が気遣われました。



強風雨でバラバラになった焼却炉（五加）

近年にない災害となった今回の台風
と集中豪雨は、不意に襲ってくる危険
から身の安全を守るため日頃からその
備えを心掛けておくことが大切なこと
を教えてくださいました。

そこで災害時にあなたを守るための
三つのポイントは、①ふだんの備え・
非常持出品を準備・家の中の安全を確
保・防災訓練に参加・家庭で防災につ
いて話し合う。②災害発生時・身の安
全を確保・落ち着いて火の始末をし安
全に避難する。③被災後・正しい情報
を入手し、協力し合って消火、救出、
応急救護をする。

重要なことは、これらのことを知っ
ているだけではなく実際の行動に移せる
ことです。命を守る行動ができるよう
防災訓練などに参加して防災行動力を
身につけていきましょう。



台風で民家の屋根に倒木が（平）

＝オーストラリア紀行＝

8月23日東白川中学校3年生の38人がオーストラリア6泊7日の海外研修に出発しました。

この研修は、生徒たちに海外での交流や体験を通して広い視野と豊かな心をもってほしいと、昨年に続いて行なわれました。

今回は、生徒たちの足で外国の地を踏み、感じたこと・思ったことをグループごとに語ってもらいました。



オーストラリアの大地を踏む（シドニー）

A班：海外研修で、店などで結構日本語が使われていたのが印象的でした。「外国へ来た」という気はあまりしませんでした。けれど、ホームステイの二日間、外国へ来た。と言う実感がわき、向こうの国の習慣などもよくわかりとてもよい体験ができました。（野村純一・今井和也・今井陽介・安江あゆみ・田口裕梨・今井絵美）

B班：ホームステイや学校訪問では、現地の学校の生徒とスポーツ交流などを通して触れ合い、たくさんの友達をつくることができました、とても楽しかったです。授業にも参加させてもらいました。僕たちの班は、美術の授業を受け、実際に絵を描かせてもらいました。そこで先生に色々アドバイスをもらいました。英語でわかりにくかったけれどいい経験になりました。（古田淳・今井良光・安保好美・村雲亜矢・村雲綾佳・田口若菜）

C班：海外研修で特に印象に残っているのは、ホームステイです。ホームステイ先へ行くまではいろいろ不安もあったけど、英語もジェスチャー混じりで何とか通じ、家の人達も、とても親切にしてくれました。またオーストラリアに行きたいです。（村雲弘隆・安江賢一郎・今井明子・今井戸母子・安江瑞穂・安江理菜）

のぞみ：海外研修では、ハリモグラやコアラ、カモノハシなど見たり触ったりできたことがよかったです。サイクリングをしたり、プールに入ったりしました。海がとってもきれいでした。本当に思い出に残る楽しい七日間でした。（田口義貴・村雲雄太）

D班：海外研修でいろいろ体験した中でも、学校訪問が印象に残っています。オーストラリアの子はとても活発で気軽に話しかけてくれました。英語は苦手なのでジェスチャーなどで答えながら楽しい時間を過ごしました。またオーストラリアに行きたいです。（今井亮輔・田口昌史・田尻宗司・大坪那江・古田尚子・安江紗也香）

E班：海外研修で色々なことを学んできました。グリーン島では、世界遺産のグレートバリアリーフがとてきれいでした。ケアンズの班行動では、計画通りにはいかなかったけど、勝手に行動する人がいなくてよかったです。楽しい海外研修でした。（新田真也・高井純一・大坪由奈・鈴村沙恵・安江藍・安江麻実）

F班：八月の終わりにオーストラリアで研修をしました。七日間向こうで過ごして気づいたことは、日本の車が多かったことです。約七割は日本車だったと思います。日本人向けの店もたくさんでいて



羊の毛刈リショーを見学（ケアンズ）

南の国を 尋ねて



シドニー空港



タロンガ動物園 (シドニー)



グリーン島まで船で



ました。改めて日本との関わりが深いことを実感しました。(稲垣靖・田口哲也・今井郁恵・今井芳子・松岡志乃・安江優)

以上が各グループの感想でした。子供たちが海外へ行ったことは、各家庭においても大きな出来事になったことでしょう。今回は子供たちの感想の他に、家族の声を聞いてみました。

※七月の初め頃から海外研修に出掛けるため、足りないものを求めて、日曜日のあいてる日は、今日は可児、今日は中津へと買い物続きで持ち物が無事全部揃ったのは出発の前日でした。

いよいよ出掛けて行ってしまうと、今度は飛行機は大丈夫だろうか、シドニーはあの上着で寒くないだろうか、ホームステイ先では英語は通じただろうかと余計な心配の連続。でも台風の影響もなく無事到着した子供達は、さすがに疲れは隠せないものの、何と無く大人びてみました。田口小鈴。

※「お帰り楽しかった?」「楽しかった。又行きたい。絶

対行くで!」そんな息子の答えで、どれだけこの海外研修が楽しく有意義だったのかよくわかりました。

あれだけ大騒ぎの研修前一週間。あれがない、これがない、トランクを開けたり閉めたり...でも終わってみれば息子の満足気な顔とホッとしている親が残りました。こんな貴重な研修をさせていただいたことに感謝をし、これからの人生にプラスさせていってほしいです。古田栄美。

この海外研修での体験で子供たちが培ったものは、今、目に見えなくても力となって、いい思い出となって残っていくことでしょう。そして「中学の時、みんなで行ったオーストラリアは楽しかったね」と、いつになっても思いう話に華が咲くことでしょう。



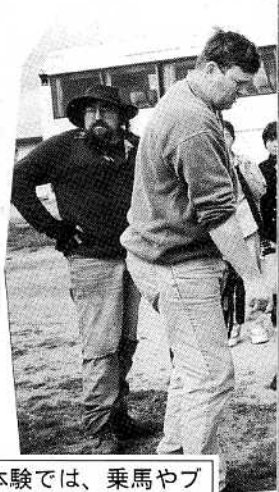
グリーン島でひと泳ぎ



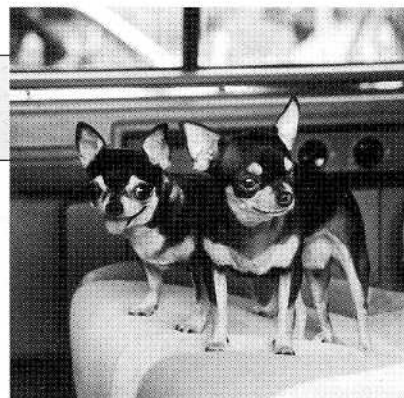
ボンダイビーチ (シドニー)



ファーム体験では、乗馬やブーメラン、4WDツアーなど体験しました。(シドニー・タガロンゲストーション)



元気村の『出来事情報』

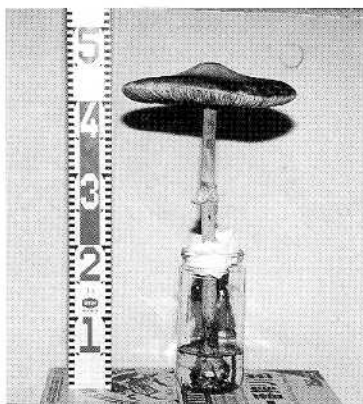


チワワ犬の親子
(上親田 大坪克臣さんの愛犬)

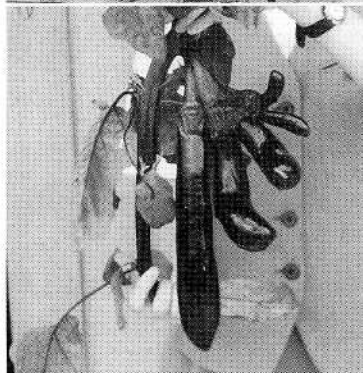
これはすごい!!
おもしろいもの大集

集 合

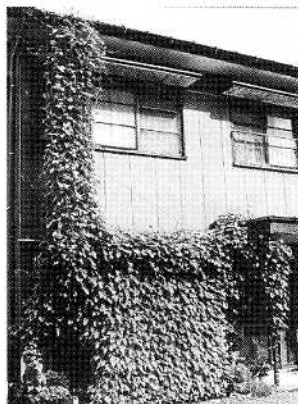
▶大きなかさのキノコ(下はビール箱)



▶多指型ナス それとも? ナス



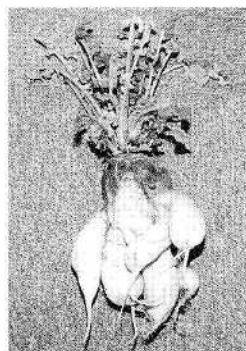
▶寒い地方ではめずらしいバナナの花



▶平の佐合悟さん宅のあさがお

が いっぱい です。今にも空へ...とすごい勢いのあさがおのカーテンの家。山田土建の竹藪で発

の 中にも、
おもしろい
ものやめず
らしいもの
の ニュース



黒淵 安江英之さん提供
多足? 大根



▲新記録となったエンジェルトラネットの花

見されたキノコは、ふわふわのかさが直径三十センチほどの大きさもあるもので発見した桂川久巳さんも「今まで見たことないキノコや」と話していました。日向安江重子さんの提供してくださった茄子や、この辺では咲くのもめずらしいバナナの花。自然界のいたずら? でしょうか変形野菜など沢山でてきました。

今回、村のギネスに挑戦したのは神付村雲忠夫さん所有のエンジェルトラネットの花で、鉢植えから畑におろされたところ、暖冬で根も大きく育ち、見事八十六個の花を付けました。

※ギネス受付は有線五一四七まで

敬 老

いつまでも
元気でいて下さい

お年寄りに
激励のことはを
贈る桂川村長



敬老の日を前に九月十四日、村長は村内の八十八歳以上のお年寄り十八人を訪問し、激励のことばや記念品を贈りました。

全国で百歳以上の老人が一万人を越えた長寿国日本。東白川村は満百歳の古田千代さんを筆頭に九十五歳以上が七人、八十八歳以上が十一人の長寿村です。

今回訪問したお年寄りの家族の話では「私たちより元気でメガネなしで新聞を読んだり、病気がない」とのこと。その他にも現役で炭を焼く人や毎日散歩をする人など健康で過ごしている人が多くみえました。中には体の調子を崩した方もいて、今回の訪問をベッドの上で迎える人もみえましたが、明治・大正・昭和の時代を生きぬき現在にいたるまでには、長い年月です心が身が丈夫であったことは言うまでもありません。

皆さんの元気で長生きの秘訣はそれぞれ違うようですが、皆さんとても明るいことが共通した秘訣のようでした。

話題集まれ!

秋
彩

みんなで歌舞伎
伝統芸能を楽しもう

東白川村
の秋の行事
の一番手と
して開催さ

れる郷土歌舞伎は、今年も九月十五日にはな

き会館で行われました。
第二十二回を迎えた今年は、おなじみ「義経
千本桜」などに加え、中通の皆さんで取り組ん
だ時代劇「残月浜町河岸」の披露もあり、会場
のお年寄り、家族連れら約三百人が楽しいひと
ときを過ごしました。

歌舞伎保存会では毎年、八年生から希望者を募っ
て卒業記念に歌舞伎を披露していますが、今回
中学生だけで披露するのは初めての試みでした。
と言っても小学生時代から歌舞伎を演じてきた
生徒ばかり、部活動などを終え忙しい時間をや
り繰りして「白波五人男」を先生と共演しました。
集落挙げて時代劇を熱演した中通の皆さん、
今回の出演ですます親睦が深まったようです。
来年の東白川村歌舞伎も、また別の集落が名
乗りをあげられ華を咲かされるでしょうか…楽
しみます。



▲きらびやかな墓妖術龍夜叉譚的一幕

善
意

今までで一番集まった
アルミ缶!

み作業が行われました。缶は、スチールとアル
ミに分けられた後、一つ一つ丁寧に缶の汚れを
落とし大袋に集められていきます。

なぜ、こんなに丁寧に作業が行われるのか。
汚れた缶では引き取ってもらえず工場に村の信用
をなくしてしまうことや、せっかく集めた缶を
リサイクルできなくなってしまうからです。

缶一つでも、出す人のマナーが今後のリサイ
クル活動には大切のようです。



▲今回集まったトラック三
台分のアルミ缶は貸し出し
用車イスになりました。
ボランティアと社協の皆さん



▶ていねいに缶の汚
れを落とす作業

収
穫

僕たちの作った
お米がとれました

八月下旬か

ら村内のあちこちで稲刈りが始まり、ここ東白
川小学校でも五年生により稲刈りが行われまし
た。九月十四日、いよいよ春から大切に育てて
きた稲の収穫の日です。児童たちは手に手に鎌
を持ち田んぼへと集まりました。

お手伝いに来てくださった父兄から稲刈りの
指導を受けた後、稲を刈りました。人手が十分
なせいか約二十分ほどで終了し、稲を束ねる作
業へと移りました。

稲をわらで束ねるのは紐と違ってちょっと大



▲コンバインで脱穀もしました。

変、二人がか
りで束ねる児
童たちの姿も
見掛けました。
コンバイン
の準備もして
あった今回は
その日のうち
にもみとなっ
て収穫されま
した。



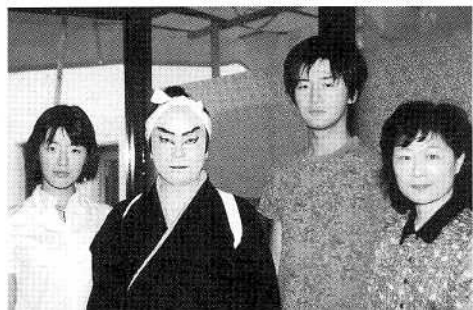
▲「稲刈りは腰が痛いね」と話していました

なごやか村の『人情報』

お便り

村の歌舞伎でみた交流のよさ

東白川中学校長夫人
高井 美穂栄



歌舞伎を終えた東白川中学校長と家族

役者はもちろん、大道具や小道具さん沢山の大人達に見守られて成長していけるのですから……。ところで先生方の演技の程は……。五人の捕手はとても頑張ったけれど、白波五人男に逃げられてしまいました。来年はもっと腕を磨いて是非捕まえて下さいお疲れ様。
「おひねりに足をとられて村芝居」
美穂栄

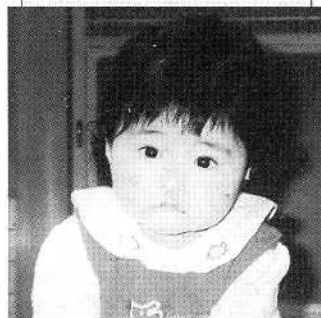
東白川村の歌舞伎を見せて頂く様になって三年目になります。毎回、小学生の可愛い姿や、ベテラン役者の円熟した演技に魅せられ涙して舞台を見せて頂きましたが、今年は、中学校の先生はもちろん、校長までが出演するとの事、応援に駆け付けました。近年、学校でも学年の違う生徒間の交流が少なくなっています。この様な時代に歌舞伎の練習を通して、異世代間の交流が出来るなんて素晴らしいことですね。



母の味は、愛の味
(家庭教育学級の料理教室)



▲今井 遥輝ちゃん
(輝久さん・美和さん＝神付)



▲林 菜都ちゃん
(智樹さん・貴子さん＝大明神)



▲村雲伊代奈ちゃん
(成治さん・仁美さん＝西洞)



「老いは足から」と言いますが今回ご紹介するのは、足から得た力でますます健康を向上している「大沢あるこう会」の皆さんです。「街へ行くと迷ってよー歩かんけど山道だったら若い者にはまだまだ負けんよ」と話ながら急勾配の坂道も軽く足を運ばれます。

大沢地区の婦人が結成するこの会は、登山をするグループによって始められ、今では皆さんの趣味と健康のために続けられています。少ない時で六千歩、多いと一万歩を越える約五キロの道のりを歩いてみえます。毎月一日は五加神社へのコースをとり、柏本や下野から来た



五加神社で参拝。ひと休みする皆さん

人々と合流し神社を参拝され、交流も深められます。皆さんの抱負を訪ねると「東白川村の山を全部登ること」だそうです。歩くことだけでなく多方面に行動力を見せるバイタリティある皆さんのこれからが、また楽しみです。

みんな仲間だ！

消息

9月1日～9月30日

(敬称略)

●誕生おめでとうございます

(大口) 今井 隆良 ともやす
悦代 友康

(黒瀬) 早川 勲 のりひこ
身和子 徳彦



職場から

ライスセンター田代

「収穫の秋は、早朝から夜遅くまで仕事に追われる」と家族総出で仕事をされるライスセンター田代を訪ねました。

最近めざましく機械生産となった稲作ですが、稲作農家にとって丹精込めて作った稲が米となり手元に戻ることが一番。ライスセンター田代では、コンバインで稲を刈ることから米にするまでを責任持って担当されることから評判となり、村内をはじめ下呂、付知、金山などからも依頼が殺到するようになりました。

「4年前から機械化されたことで1/5の手間で済むようになった今は『親切・ていねい・安く』をモットーに家族一丸となりやっていきたい」と話されるご主人です。

家族総出で仕事をする皆さん



覚えることと言ひ回し、特に江戸弁がむつかしかった」と話す奥さん、ご主人も「仕事が終わるとカセットテープを使って、繰り返し台詞を覚えた」と話されます。

公演当日は、化粧をした自分の姿を鏡で見ることに、ちよつと抵抗があったお二人でしたが



時代劇夫婦

九月十五日はなのき会館で開催された郷土歌舞伎公演の一幕に中通の皆さんによる時代劇がありました。今回は、その時代劇に夫婦で出演された中通の好弘さん、和代さん夫婦を訪ねました。

時代劇に出演して苦労したことは「台詞を



安江好弘さん・和代さん夫婦

向き合うとお互いの姿を見てわかってしまったとか。それでも今回の時代劇の出演は、お二人の結婚二十周年の記念になったことや、益々夫婦円満になったことがよかったようです。

終わりに「来年は、神付の番やぜ」とメッセージがありましたのでお伝えします。

ホットアングル



東白川中学校三年生三十六人が九月十七日に開催された村議会九月定例会を傍聴しました。

今回初めて社会科の授業として取り入れられ、地域の中で社



な印象を受けたようでした。

なお、議会を傍聴されたい方は議会開催日に議会事務局にて傍聴券を受け取り住所、氏名をご記入の上、議会場へお入りください。(先着二十名まで)

会の仕組みを学んでいこうといった目的から実施されました。

普段は体操服で過ごす生徒も、この日は制服に身を包み緊張したおもむきで議場の傍聴席に座りました。

生徒にとって議会の内容は難しかったようですが、議場の厳肅な雰囲気などは教室では味わえない新鮮な印象を受けたようでした。

知ってほしい『生活情報』



お寄せいただいた義援金は、一日も早い復興を願い被災された各地域へ送金いたします。

先月新聞折り込みでお願いしていただきました関東・東北地区大雨災害義援金ですが、皆様からたくさんのご協力をいただきありがとうございました。

社協から



珍しいうこんの花
(中通 村雲輝孝さん提供)

課題を追う

高齢者の能力活用が 活性化につながる

Ⅱ 働く場の確保 Ⅱ

現在の日本で高齢者とは六五歳以上を指します。世界一の長寿国となった現在、六五歳が適当かどうかという議論もあるようですが、問題は六五歳という年齢にあるのではなく、人それぞれの生き方にあると言うことは誰も分かっていません。

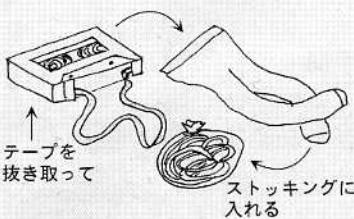
しかし社会の仕組みが、高齢者を「高齢者の枠」に納めてしまいう面があることは事実です。特に官公庁などの定年制は六十歳。そこから一線を引退という構図は少し惜しい気もします。やめた人は悠然と第二の人生を楽しむとすれば、惜しいというのはやめた人の立場からではなく、やめられた社会の側の感想ということになるでしょうか。

なぜならば、現在もそうですが将来はいつそう高齢者が多く若者が少ない時代です。そういう社会構造の中で、多くの人が六十歳を少し越えた所でどんな一線を引退するような仕組みがこれからずっと続いていいのでしょうか。人それぞれですから引退を望む人はそれでいいとして、能力・気分の十分な人はむしろ若い人より、社会に対する貢献度の大きい場合があります。しかも高齢者社会の中で、相対的に少なくなる若者集団に、多くの高齢者のめんどろを見る力はありません。

例えば、社会の一線と完全引退の間に、一、五線ともいふべき場があれば、いわゆる高齢者と呼ばれる人たちは、そこで活躍できます。年金との併合であれば給与も少なくて済み、年金額も低く抑さえられるので若者の負担も少なくて済みます。

年金制度の改定で、将来の年金給付の切り下げが決まっていますが、一方で行政が積極的に高齢者活用を開発することが地域の活性化につながるのではないのでしょうか。

(作り方)



▼ステンレス素材が
ピッカピカストッキング
テープたわし ▲

キッチンのシンクやバスルーム：いたるところで使用されているステンレス。クレンザーではどうしても傷がついてしまいます。

「おすすめは不要になったカセットテープを抜き取ってストッキングに入れ縛れば出来上がり」ステンレスを傷つけないちょうどいい柔らかさ。少量の洗剤で、驚くほど泡立ち、ストッキングを取り替えればにくりしいくらい長持ち。

▼窓掃除が半年に
一度でOKに ▲

窓掃除って、ふいた直後からすぐ汚れてしまうので大変、そこでおすすめの方法は、最初に大まかな汚れを水拭きで取ります。次はゆるめに絞って軽く拭きます。これはこびりついた汚れをゆるめるため。そして固く絞った布で拭きます。乾ぶきではガラスに繊維がついたりしてきれいに通き通らないからです。これで窓はピッカピカ。

そしてこの作業を何回も繰り返さずに済ませるためには、車のウインド用撥水スプレー(クリーム状のもの)を、車のときと同じ要領で塗っておくのです。

ちょっと手間を重ねますが、よほどホコリのひどい地域でも三か月はきれい。普通は半年はきれいな状態が保てます。

行政の窓口

ありがとう
ございました

御寄付 (敬称略)

【社会福祉協議会】

現金10万円=安江ひで(大明神)

現金10,500円

=立正佼成会加茂支部

車イス=有瑠美会

タオル=くろいぬや

古切手=沢木きしの(平)

【社会福祉事業指定】

現金2万円=安江巳之助(日向)

現金5万円=安江巳之助(日向)

現金1万円=早瀬寛(神付)

【神土保育園】

卵300個=今井悟史(神付)

【越原保育園】

ミニトマト3kg=安江健二(下親田)

カルシウムを摂取しよう

カルシウムは、日本人に唯一不足している栄養素です。カルシウムの不足により体を支える骨の量が減って骨にスが入ったようにスカスカになる「骨粗鬆症」という病気にもなる可能性があります。

カルシウムは、成人では1日600ミリグラムが必要です。成長期の子供や妊娠・授乳期の女性ではさらに多く必要です。

カルシウム2000ミリグラムの目安は、乳製品では牛乳2000ミリグラム、ヨーグルト2000ミリグラム、チーズ300グラム、豆腐・豆製品なら豆腐2/3丁納豆2パック、がんもどき1枚、小魚なら、めざし3本、しらす40グラム、煮干10グラム、野菜なら小松菜(ゆでた量)100グラム、人参2本、チンゲンサイ154グラム、その他では、ごま大さじ2杯、ひじき(乾燥)15グラム、切り干し大根(乾燥)42グラムというふうになります。

食事で十分にカルシウムをとり、適度な運動と日光浴を行い、不健康な生活習慣(偏食喫煙、適度の飲酒など)をやめることが、丈夫な骨づくりに重要なことです。一日に一本牛乳を飲みましょう。

保健婦だより



前助役 藤井茂樹さん

この度九月三十日の任期満了により助役を退任し、東白川村役場を退職致しました。三十九年間の長きにわたり皆様を戴き、誠にありがとうございました。ご協力ありがとうございました。

本村の職員として三十九年間の長きにわたり村の振興に誠意をもって尽くされた藤井茂樹助役が、平成十年九月三十日付で退任されました。これに伴う助役の後任には、前環境課長の安江啓次さんが選任され平成十年十月一日付で就任されました。

藤井助役退任、後任に安江氏 役場人事異動

退任のごあいさつ

このたび、藤井前助役さんのご勇退により、その後任として、ご選任いただきました。もとより、未熟な私ではございますが、東白川村の益々の発展と村民の皆様の福祉の充実のため頑張る所存でございます。なにとぞ、皆様のご叱責、ご指導をお願い申し上げます。

就任のごあいさつ

心から厚くお礼申し上げます。今後は行政の外から村の発展のために微力を捧げたいと思っていますので、よろしくお願ひします。



新助役 安江啓次さん

役場人事異動
特別職の選任に伴う職員の人事、昇格は次のとおりです。
十月一日付 ○内は前職
※環境課長:山下雅春(環境課長補佐)

東白川村役場保健福祉課

(有線五一五六)

臨時福祉特別給付金が 支給されます

平成十年分所得税等の特別減税の追加実施に関連し、老齢福祉年金の受給者等及び高齢の低所得者の生活の安定と福祉の向上、並びに、低所得の在宅介護の支援に資するため、臨時福祉特別給付金が支給されることになりました。この給付金の対象になると思われる方には、民生委員さんを通じて臨時福祉特別給付金支給申請書を配布しますので、必要事項を記入の上定められた日までに、民生委員まで提出してください。又、申請書が配布されなかった方で対象になると思われる方は、左記へお尋ね下さい。

輝く田舎の『文化情報』

近ごろ「炭」が話題になっています。炭は木から出来るばかりではなく、草や野菜などからも作れます。カボチャで作ったカボチャ炭などは少し工夫をすれば花を活けて飾ることも出来るのです。

炭を床下に敷くと、家が長持ちをし住む人も快適だ…ということは昔の人は知っていました。今の人は忘れていました。

科学万能に見える現代ですが、ここまで来て、忘れていた昔の知恵を思い出し、再び生活に活かそうという機運が随所に見られます。

炭はなぜいいのか。…を考えれば、炭のもとである木の良さにたどりつき木の良さに目覚めたときに、木造住宅の価値に思い至る。

こういう連鎖がひいては山村の再認識につながれば幸ですが、どうやらいろいろの「良い知恵」をいちばん忘れていたのは我々山村の人であったと、思い出さなくてはならないようです。

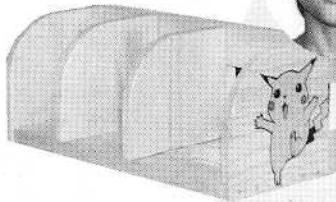


だんだん少なくなるはさ干し
(大沢)

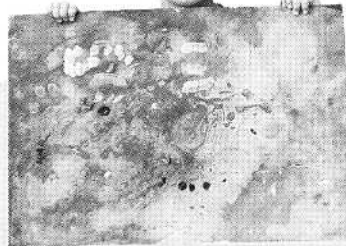
旬の話 しゅん 忘れていたこと

私の作品

東白川中学校2年生
田口佑助さん(平)
▼夏休みの作品「本立て」



▲流し絵「はなび」
越原保育園
安江志貴ちゃん(日向)



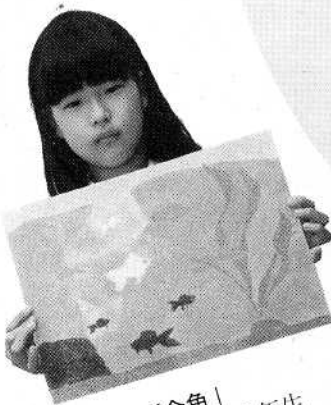
▲「運動会」の絵
東白川小学校3年生
田口典央さん(西洞)



▶流し絵「はなび」
越原保育園
桂川徹也ちゃん(陰地)

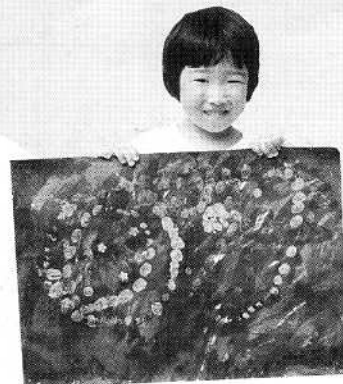


東白川中学校3年生
大坪由奈さん(平)
▲夏休みの作品「服」



▲砂絵「金魚」
東白川小学校5年生
三戸可奈さん(大明神)

桂川ふたばちゃん(陰地)
越原保育園
▶流し絵「はなび」



心のオアシス

東白川村百科

木炭

村誌に「木炭生産量の推移」が載っていますが、それによると昭和16年の生産量が324,000貫。換算して約86トン強。これが村での最高生産量となっています。このころは我が国の、特に家庭の熱エネルギーの中心を木炭が担っていた時代でした。

戦後になっても、昭和30年代まではまだまだ多くの需要があり、「炭焼き」は村の人達の現金収入源でした。

江戸時代には苗木藩へ御用炭を納めたという歴史もあり、大正15年には品質の向上と企画統一のため、「木炭検査制度」が制定され、県営検査のための検査員までが設けられました。

その後、石油・電気・ガスに移行したエネルギー革命は、木炭の生産をゼロに近い所まで押しやりました。

家庭では、電気コタツが炭コタツに取って代わりましたが、下からじんわり暖めてくれたあの感触を忘れられない人は今でも多いことでしょう。

ところが近年バーベキューなどのアウトドア志向の高まりとともに、木炭が復権し、多方面に見直され、新しい木炭ブームが静かに興りつつあります。



「夫の宿題」

遠藤 順子 著

故・遠藤周作に対する順子夫人の限りない愛と献身の闘病記です。「復活」ということを臨終に際して、強烈にアピールしていった夫に向けての思いと、残されたものの生き方を綴ります。それは夫からの宿題です。残された私のできること、やるべきことは…。

「小林カツ代のキッチン通り」 小林カツ代 著

八百屋さんの季節の嬉しさ、アレルギーと娘、魚屋の青年の頃の顔の良さ、冬はスープがよく似合う、高くつくエコロジーなど…。いつも元気で楽しい人気料理研究家小林カツ代さんが、キッチンで感じた大切なものを綴ったエッセイ集です。

俳句

○堰堤に追われて山の神祭る
鷗猛り裏木曾の晴れきまりけり
老いてなほむかしへかへる柿の秋

○月見草影あわあわと揺れにけり
ホホズキの赤きを含む遠き日よ
浴衣着てしとやかとなる七島の娘

○七夕や両手をあげて子に合す
彦生れ人さまざまや女郎花

○老いし今父母恋し彼岸花
高原にうぐいすの声流る雲
祈禱するねぎに団扇の風送る

○なつかしきゆかたの模様枯梗咲く
西瓜の皮赤実も残し鯉に投ぐ
リストラや日々健やかに秋の風

○乱世に生きるも運命法師蟬
登校の児等の視線へあきつとぶ

○無人駅もつれあい一つつ蝶去りぬ
うらなりの胡瓜のくの字今日も無事

日向 安江一滴水

神付 村雲とみ子

栃山 桂川 喜郎

平 安江 武子

平 今井 統子

下野 やせ 蛙

曲坂 菊田 清美

皆様の作品をお寄せ下さいーご投函は奇数月の20日までに神戸河田重喜宛にお出し下さい。

○切々と慰霊の弔辞桐一葉
束の間の夕陽に鳴きて秋の蟬
馬追いの鳴きて話しの途絶へけり

○退院の軽き足どり昼の虫
ばさばさと羽ばたく鶴夕の柿

○新涼や絵を描き添へて疎遠詠ふ
人馴れし猫どこの猫夜の秋
水仕終ふ夜のとばりへ虫の声

○毛虫這う一途のさまをいとしみぬ
ふるさとの花火は尾根をこがすこと

陰地 晴 雨

中通 村雲みか子

平 安江 すみ

西洞 河田 重喜

おしらせ

連絡
募集
行事

岐阜県最低賃金の改正

岐阜労働基準局では、県内で働くすべての労働者に適用される「岐阜県最低賃金」を本年十月一日から改正しました。

改正後の最低賃金は、月額五、二一七円（改正前五、二八四円）時間額六五三円（改正前六四一円）です。

この最低賃金は、臨時、パートタイマー、アルバイトなどといった雇用形態に関係なく、すべての労働者に適用されます。

最低賃金の対象となる賃金は、通常の所定内賃金に限られ、ボーナスなどの臨時の賃金、休日・時間外などの割増賃金や精皆勤手当、通勤手当（交通費）、家族手当は対象になりません。なお、最低賃金に反する労働契約は無効とされ、最低賃金額と同額の定めをし

たものとみなされます。

詳しいことは、岐阜労働基準局賃金課（岐阜市金竜町五一三・☎〇五八二四五―八一〇四内線五三）若しくは、最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

十月は「電波障害

クリーン月間」です

テレビの映りはいかがですか。次のような画面が続く場合は、電波障害のおそれがあります。

☆画面が二重三重になる☆しま模様が入る☆メダカの群のような点々が入る

電波障害はご近所も同じ症状になるのが一般的です。写りが悪いのがご自宅だけの場合は、一度アンテナやテレビの点検を電器店に相談してみましよう。

NHKの電波障害のお問い合わせは、受信相談係☎〇五八二六四―四六一三迄

携帯電話等からの

一一九番通報受付業務の

変更について

平成十年十月三十日から携帯電話及び自動車電話等

からの一一九番通報受付を中濃・東濃・岐阜・西濃・飛騨地域の各ブロック代表消防本部が受付業務を行います。中濃ブロックは、可茂消防が代表消防本部となります。

一、場所は、必ず市町村名から伝えて下さい。

二、車を運転中の場合は、必ず安全な場所へ車を停車させてから通報して下さい

三、電波の状況により通話状態が悪い場合は、公衆電話若しくは加入電話からお掛け直し下さい。

四、通報後に詳しい状況を聞く場合がありますので、電源は切らないで下さい。

文化ボランティアの

募集について

平成十一年秋の第十四回国民文化祭・ぎふの準備・運営に、今年十月から随時協力いただきます。

応募条件／年齢・性別不問団体での申し込み可募集期間／七月一日～平成十一年六月三十日応募方法・照会／町村役場に備え付けの応募用紙に必要事項を明記し県庁国民文化祭推進室迄



老人クラブ草刈り作業

勤労奉仕に汗

九月十九日に奉仕作業が行われました。河川、道路ぎわ、墓地の草刈りを担当してくれたのは、老人クラブの皆さんです。各単位ごとに奉仕活動を実施しました。

東白川中学校三年生の親子勤労奉仕作業は、大明神の水源の森で下刈りを実施。どちらも二時間余りを有効に使って勤労奉仕に汗を流しました。



東白川中学校3年生親子勤労奉仕作業



今、東白川村教育委員会が行っている学習、講座の

中で、もっとも人気のあるのが絵手紙の講座。もともとは五年ほどの紹介で始められたもの、今では自主的なハナノキ学級まで飛び火、さらには独自の絵手紙教室を開催できるまでになった。▼絵手紙は、絵と文（言葉）と書（写）の三位一体でできていて、またその作った人の人柄が正直に現れる。初めてでもそこそこのものができるが、その奥たるやとても深いもの。そして素材は、身の回りにいっぱい。▼作ったものはだれかに見せた。これが絵手紙の素晴らしきところ。昨今の印刷ばかりの郵便物の中に、一際色あざやかな手紙が届いたときの嬉しさはひとしお。思わず差し出し者の笑顔、そして近況が浮かんでくる。▼「一本の手紙は十本の電話に勝る優しさがある」指導書に書いてある言葉、絵手紙の学習を通じて、多くの友人の輪がさらに広がることを心から期待したい。（Y）



再生紙を使用しています